

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

てんねんきねんぶつ

天然記念物

## 関係のある情報

【場所】新見市草間

【時代】不明

【指定年月日】昭和5年8月25日

【所有】新見市

【見学】可

【見学時の注意】

第1展望台より先は進入禁止

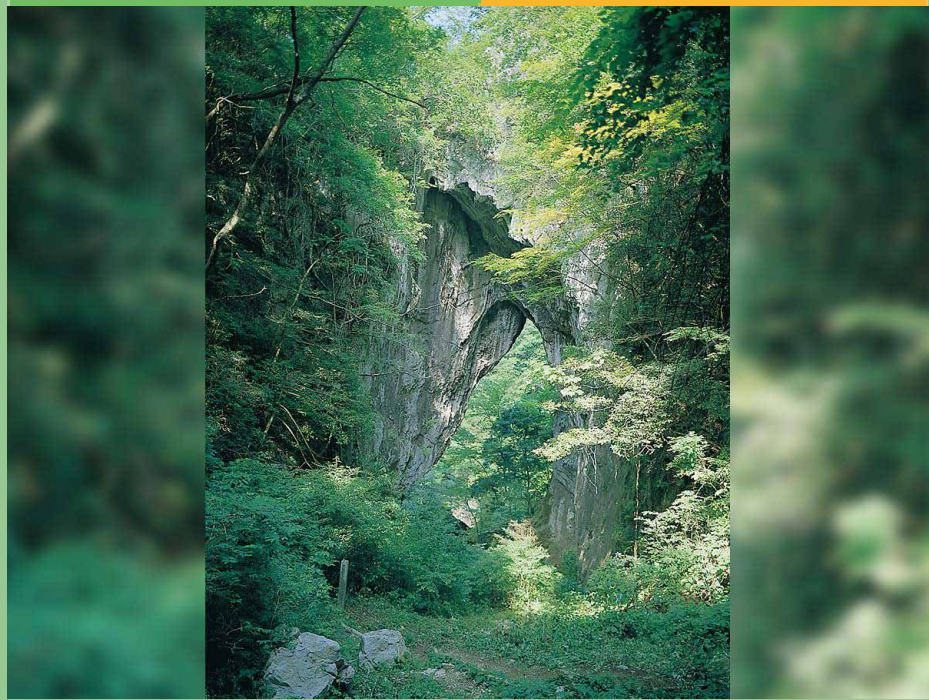


らしょうもん

## 羅生門

かんけい しまち  
関係する市町

にいみ し  
新見市



## この天然記念物について

らしょうもん くさまだい せっかいがん  
羅生門は、標高400m前後の草間台のドリーネにできた石灰岩  
の巨大なアーチです。第1門から第4門までアーチがつながり、  
らしょうもん しょうにゅうどう  
末端は羅生門第1洞と呼ばれる吸い込み穴です。古い鍾乳洞が  
くず しょうにゅうどう  
崩れ、一部分が残ってアーチとなった鍾乳洞の最後の姿で  
す。

ちゅうじがまズミ・ヤマトレンギョウなどのせっかいがん  
石灰岩植物だけでなく、洞口から吹き出す低温多湿な自然状態から、周りの地  
域では見られない貴重なコケの仲間が見られます。コケ類では  
さがりヒツジゴケ・イギイチョウゴケ・セイナンヒラゴケ、  
こんちゅう どうけつこんちゅう  
昆虫ではガロアムシなどの洞穴昆虫が生息しており、七月初  
めになるとドリーネ内外で黄金色の光を点滅させるヒメボタル  
が見られます。

また、夏にはモヤや冷気を感じることができます。